

助成対象活動報告シート

助成メニュー：PR助成..... 団体名：明治・内田橋堀川まちづくり協議会.....

1 助成を受けて実施した活動

※ 活動の様子がわかる写真(数枚)を入れ込んで記入してください。

今年度ビジョンマップ委員会をR7年6月~R8年2月まで月2回ペースで開催しました。「ブラダバマップ」の制作に向けた活動は、8月中旬から行いました。まず明治学区のどのエリアまで紹介するか、どんなことを紹介したいか、どんな問題点があるかなどマップを見て、街の知られざる魅力が一目で分かるようにしたらどうかと意見が出ました。



そして11月3日の内田橋まつり配布に向けて制作を開始しました。同じくして、缶バッジ作成にも着手。機械や缶バッジの大きさ、デザインなど子供たち向けにと方向性を決めました。

その中で喜多村会長には堀川護岸整備に向けての構想や問題点を。明治学区をよく知る男性お二人には、知られざる魅力を教えていただきました。

森さんとは、1時間ほど車で明治学区内の名所4ヶ所を回りました。

案内してくれた際、キラキラした面持ちの森さんを忘れられません。

地域を良くしたいという熱意の表れと感じます。

その他には、明治学区のシンボリックな建物(病院、有名企業、カフェ)などの配置を検討。

何度か打ち合わせを重ねて、作成していきました。

完成したMAPにはまだまだ改善の余地があります。いただいたご意見で、

「制作したマップを「単なる成果物(記念品)」に終わらせず、地域の活性化という「真の成果」につなげるための重要な視点」ということがありましたが、まだまだ説明や魅力が伝えきれていないと感じます。MAP 下方にもあるようにこちらは、vol.1 です。これからもっともっと分かりやすく、説明欄などもつけて親しみやすいMAPを作成していきます。



2 活動の成果および目標達成度合い

ブラダバマップを内田橋まつりや明治学区クリスマス会で配布できましたが、興味を持っていただけるものではありませんでした。興味を持っていただけるようなお店や名所を深掘りしてリサーチできませんでした。結果的に、中間報告における評価意見をいかしきれずにまだまだ改善の余地はある状態での配布となってしまいました。

3 活動により見えた課題

ビジョンマップ委員会の中で製作し 10 月に完成したブラダバマップと缶バッジを内田橋まつりと明治学区クリスマス会、明治学区連絡協議会で配布しましたが、配置のみで、説明がない。主要な名所、旧跡を載せているにも関わらず、それについて知識を深める内容がない、ただ場所を示すのみとなってしまいました。

マップを手に地域を回る、掲載店で飲食・購入する、SNS でシェアするなど、具体的な行動を起こしてもらう内容にしなくてはならない。

地図に情報を載せるだけでなく、「このコースで回ると楽しい、このキーワード（例：レトロ、こだわり）で探すと見つかる」といった、利用者目線のストーリー性を持たせなければいけない。

4 今後の活動等の展望

今後はマップ作りに専門家の意見を取り入れバージョンアップし PR イベントの実施。マップイベントや体験型コンテンツを企画。

マップイベントや、掲載スポットを巡る「ウォーキングツアー」などを開催し、マップを持って歩く人を増やす。

住民や利用者が隠れたスポットを写真で投稿し、マップに反映させる体験・参加型の仕組みを導入する。

マップを使って、地域がどう動いたか、どう動かしたいかを全体で知恵を出し合い、協力して考える。

マップをバージョンアップする事で今後ビジョンマップの作成にも活かしていきたい。

※ 「令和7年度 地域まちづくり支援制度 活動助成募集要項 成長支援・実践活動助成」の P.5「概要・趣旨」および P.14 の「メニュー別視点」を踏まえてご記入ください。

※ 各欄のサイズ変更は可能ですが、2 ページを超えないように作成してください。

※ 用紙の大きさ日本産業規格 A4 とする。